

2 日常に生きる行書の力

行書を日常生活の場面で捉え、
ふだんの文字を読みやすく速く書くための
行書の基礎基本を理解・習得することができます。

1 見通しをもてる出会い

硬筆で書かれた行書仮名交じり文を見て面白い、
中学三年間の行書学習の見通しをもちます。



P.28-29

2 行書への多角的なアプローチ

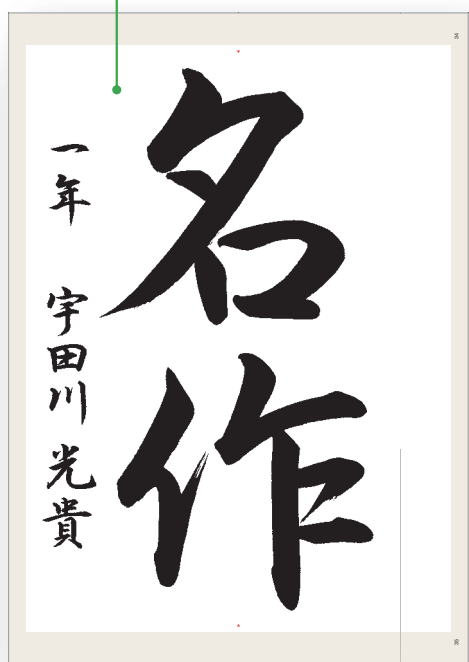
行書の第一教材では、さまざまな観点から
行書のよさに気づきます。

①行書単元の最初の毛筆文字は、指でなぞって行書のリズム・スピードを体感します。

③行書の技能を、5つの特徴として学びます。

P.30-31(1年)

行書の特徴を捉えやすい
穏健中正な書風の字形例で、
行書の基礎基本を確実に
身につけます。



P.34-35(1年)

4 学びやすい書風

穂先の位置を色で示した図で、
筆使いを確かめます。

P.32-33(1年)

楷書と比較しながら、
行書の特徴を形・動きの
両面から捉えます。

3 形と動きの確かな理解

④楷書とは異なり、
行書の書き方は多様
であることを知ります。

②速さだけを意識して書いてみることで、
読みやすく速く書くことができる行書
を学ぶ意味を理解します。

生活実感とともに自分の文字の
向上を確かめます。

5 生活に生かす

④生活に生かそう

本を紹介しよう

『竹取物語』文：江原香織 絵：立原弘貴

『新事実』

かくや娘は〇〇だった！
翁の家は〇〇だった！

驚きに満ちた全文訳。
娘が、皇子たちが、生き生きと動き出す。

ワークシート例

『数の悪魔』

天使

P.40-41(1年)